

有害プランクトン情報 R8-1号 第10報

赤潮警報

(伊万里湾)

令和8年6月11日

佐賀県玄海水産振興センター

伊万里湾でカレニア ミキモトイが増殖しています。

6月11日の伊万里湾での調査において、有害種であるカレニアミキモトイが確認されています。**最高細胞密度は造船所前(11m)の732細胞/mL**でした。

カレニア ミキモトイは、魚貝類に被害を与えます。今後の天候・海況によっては、さらに増殖する可能性もあります。養殖業者等におかれましては、海水の着色や養殖魚介類の状況に注意し、以下の対策を検討してください。

☐ 貝類 養殖・蓄養	巻貝	警報	・餌止め(アワビ) ・貝掃除等の作業の停止
	二枚貝	注意報	・移動の準備と実行 ・早期出荷
☐ 魚類 養殖・蓄養		注意報	・喰わせ込みの停止 ・早期出荷 ・生け簀移動・網丈延長の準備と実行 ・淡水浴、薬浴、歯切り等の作業の停止

着色域は風や潮流により移動します。
養殖魚介類の状況には十分ご注意ください。

【留意点】

- ・カレニア ミキモトイは魚貝類のへい死を引き起こす非常に有害なプランクトンです。
- ・カレニア ミキモトイは海面が着色していなくても、中底層に赤潮を形成していることがあります。

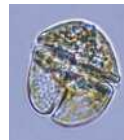
特に、アワビ、サザエ等では、海面が着色する前にへい死する可能性があります。

(カレニア ミキモトイ の注意・警戒密度の目安)

【対象：巻貝】

注意基準：10 細胞数/mL

警戒基準：50 細胞数/mL



カレニア ミキモトイ

【対象：魚類・二枚貝】

注意基準：100 細胞数/mL

警戒基準：1,000 細胞数/mL

■ 次のページに、調査地点ごとの細胞密度を示しています。

有害プランクトン情報 R8-1号 第10報

赤潮警報

(伊万里湾)

調査年月日：令和8年6月11日

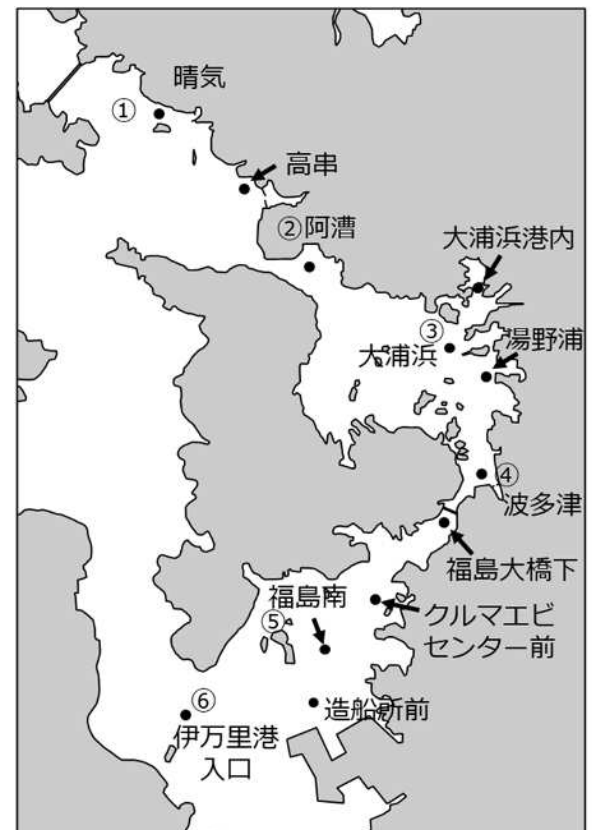
採水時間：9時35分～11時20分

□ プランクトン細胞数

地点名	採水層 (m)	※ (細胞/ml)			
		カレニア ミキモトイ	シャット ネラ属	ココロディ ニウム属	珪藻類
① 晴気 (水深 18.8 m)	0	38	0	0	712
	5	64	0	0	546
	10	62	0	0	398
	B-1	12	0	0	242
② 阿漕 (水深 20.1 m)	0	6	0	0	22
	5	18	0	0	152
	10	606	0	0	84
	B-1	0	0	0	14
③ 大浦浜 (水深 10.9 m)	0	8	0	0	338
	5	8	2	0	2,710
	B-1	104	0	0	880
④ 波多津 (水深 6.6 m)	0	12	0	0	2,230
	5	32	0	0	2,880
	B-1	288	0	0	1,400
⑤ 福島南 (水深 10.1 m)	0	2	0	0	250
	5	0	0	0	120
	B-1	48	0	0	200
⑥ 伊万里港 入口 (水深 12.4 m)	0	2	0	0	1,390
	5	2	0	0	620
	10	268	0	0	32
	B-1	346	0	0	0

地点名	採水層 (m)	※ (細胞/ml)			
		カレニア ミキモトイ	シャット ネラ属	ココロディ ニウム属	珪藻類
高串 (水深 15.6 m)	0	18	0	0	606
	8.5	240	0	0	528
大浦浜港内 (水深 5.2 m)	0	2	0	0	3,320
	4.5	12	2	0	4,410
湯野浦 (水深 8.5 m)	0	2	0	0	888
	7	232	4	0	332
福島大橋下 (水深 5.9 m)	0	10	0	0	904
	5.5	120	4	0	642
クルマエビ センター前 (水深 7.0 m)	0	2	0	0	1,590
	6	186	2	0	460
造船所前 (水深 14.7 m)	0	0	0	0	530
	11	732	0	0	70

□ 調査地点図



※ 現在、「マルガレフィディニウム属」に名称変更されていますが、本情報では変更前の「ココロディニウム属」で表記しています。

次回の調査は 6月15日 (月) の予定です。